

～介護技術委員会～

介護事業部 施設サービス課 介護係
ケアワーカー・リーダー
石田 大輝

初めに・・・

- ・介護技術研修・委員会立ち上げからの取り組み
- ・今年度の研修にてH様から学んだ事

立ち上げまで・・・

職員より・・・

- ・移行、移乗介助時に出来たと思われる傷や変色の事故が目立った。
- ・多くの職員から介護技術を習得したいとの声が上がった。

立ち上げまで・・・

ご家族様アンケートより・・・

- ・体が動かなくなることへの不安がある。
 - ・毎日に生きがいを感しない。
 - ・病院で、リハビリをしても「これ以上は良くならない」と言われた。
- ↓
- ・・・でもあきらめたくない。

介護技術研修・委員会発足

平成21年より大堀先生に全体での研修を行って頂く。

「動きだしは本人から」
生活の中でお客様が出来る事をやって頂く事を目標に・・・

↓

毎月1回大堀先生に来て頂いての研修会
その後、介護技術委員会の開催を行っている。

介護技術研修

初めは・・・

先生に研修でみて頂き、アドバイスを頂いた事だけを毎日のリハビリとして行えばいい。

- ↓
- ・次第にリハビリが続かない、教えてもらった事が伝わらない。
 - ・委員会所属メンバーしか出来ない、行わない。
 - ・他職種との連携もとれない。

介護技術研修

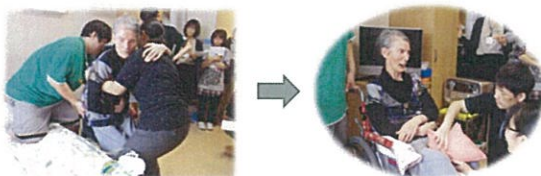
研修と実践を重ねて行く事で...

- ・**気が付か**が出てきた⇒お客様の能力・動きが分かる様に。
- ・研修時にアドバイスを頂くだけではなく、自分から先生に確認し、話し合う事が出来る様に。
- ・他の職員にも少しずつやってきている事を伝える事が出来た。
- ・他職種との連携⇒研修に参加してくれる様になった、他職種からも「このお客様をみてほしい、実践の様子を確認したい」等の話が聞かれた。

実践と研修を積み重ねていく事で...



実践と研修を積み重ねる事で...



**フルリクから
普通型車椅子に座れたり。**

実践と研修を積み重ねる事で...



歩行を続けられたり。

実践と研修を積み重ねていく事で...



最期の時を慈恵園で迎えて良かったと言って頂けたり。

実践と研修の積み重ねから... スタッフの自信に繋がった。



委員会メンバーを中心に少しずつ「動き出しを待つ」といった事が浸透してきており、力任せに前から抱えて介助を行なう事やズボンを引っ張って介助を行なうといった事が減った。

今年度の研修より...

H様との関わり


長期目標⇒意志疎通し、動ける様になる。
短期目標⇒トイレに行く。

リハビリ内容

①左右の寝返り
②起き上がり

- ・肘で身体を支える所で一度自分の身体を感じて頂く。
- ・起き上がり時にcwの身体やベッドのヘリ等を自分で触って頂く。
- ・職員が後ろから支え一緒に姿勢を伸ばす様に後ろにゆっくりと倒れて頂く。また、骨盤を支えながら身体全体で前のめりになって頂く。
- ・骨盤を支えながら左にゆっくりと傾ける。左手の平をしっかりとつけて頂く。

③車椅子への移乗



研修より...

研修中に涙を流される様子がみられた。



研修より...

- ・涙の意味はなんだったのか？

↓

- ・H様はどんな方なのか？

↓

- ・どういった声掛け・関わりが必要だったのか？

↓

- ・リハビリとして実践項目が出来ていればいいのか？

研修より...

H様とは...？

- ・日の丸電気(会社)の**社長**として長年働いておられた。
⇒**人を使う立場の方**
- ・ロータリークラブの一員として、芦別市民として多くの方と関わっており、大切にされていた。
- ・H様は昨年度**長年にわたり芦別市に貢献した人**に贈られる**厚生労働大臣賞**を受賞されていた。

学びとして...

- ・継続してリハビリ出来ていればいいのか？
目的がリハビリを行う事になっていた。
- ・その方を知る事の大切さ
知っていれば一人一人関わり方が変わってくるはず...

学びとして...

リハビリの継続は大切な事

↓

その前に！

↓

本人様と関わりを持つ中でその人の事を
知ろうとする事、知っていく事。

今後の取組、委員会リーダーとして…

- ①お客様としっかり出会って関わる事
- ②お客様を知る事、(昔の職業、趣味、特技、性格等)
- ③毎日の関わりの中では動きだしは本人から。
- ④お客様の動きだしや動作を待つ事
- ⑤他・委員会との連携

リーダーとして…

- ・自覚を持つ事(他の職員と一緒にではない)
- ・他の職員と仲良しではなく、そばにいて気遣える事

ご清聴ありがとうございました。

